

Vol.7

チェンジメーカーが拓く未来

- 行政のあり方はどうなるのか -



Graphic Recording

本データは懇談会における議論の可視化を目的として、富田 誠（東海大学専任講師）の指導のもと、早稲田大学大学院ジャーナリズムコースの学生と東海大学デザイン学課程の学生が制作しました。

制作

富田 誠（東海大学教養学部専任講師）

小澤拓哉, 川崎 敬仁, 小山拓也, 永井 結子（東海大学 芸術学科 デザイン学課程）
加川直央, 角野雅美, 宮本裕人（早稲田大学院 ジャーナリズムコース）

技術協力

株式会社 MetaMoJi （使用ソフト Share Anytime）

今日のテーマ

社会課題をどのように解決するか

社会起業家など民による社会課題の解決はどのように広がっていくのか？

話題提供 ①

大木さん



手話×IT=社会を変える シェアールの取組

聴覚障がい者の話 「110・119番がでない!」

解決策

- ① TV電話の手話通訳 「遠隔手話通訳 (モバイルサイン)」
- ② ユーザー参加型手話辞典 「クラウド型オンライン手話辞典」
- ③ 美術館の手話ガイド
- ④ 手話のゴウリ発掘

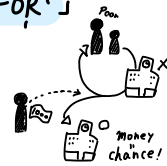
民間で課題を解決

話題提供 ②

クラウドファンディングサイト「READY For?」

PRリカは3000億市場

目標金額が集まるとプロジェクトスタート



PRリカ → テック系

・NPOや社会起業家も利用

日本 → 文化・伝統系が多い

日本は社会性の高いプロジェクトが人気

自治体の機能インフラ → 民間が支える

自治体のような機能も持ち始めよう

ソーシャルイノベーションとマインド

社会起業は安全で継続可能なもの

手元は作割れやすく続かない
学生運動の時代に社会起業があれば?

様々な人達が持っている
見返りのない自己実現欲求

新しいものをどう創り度化していくか?

疑問

社会起業家とは?

問題解決のスタイル

① 専門家集団による
問題の解決



② プロジェクトを作る
多様な人々が取組む枠組



市民性に注目す

かわった人の成長は?

ローカルとグローバル

地域における
社会課題の解決

ある地域課題が
他の地域の参考に

グローバルな
社会課題の解決

今まで 海外 → 日本
これから 日本 → 海外

日本は「課題先進国」
ソーシャルワーカーのためのビジネスを
輸出もできる

「株式会社」と「NPO」
同時に持つことも

営利

株式会社はビジネス界の
支援を受けやすい
持続性がある

ビジネス
×
Social good
社会起業家は
和訳できない

非営利

NPOは行政等の
支援を受けやすい?

営利と非営利を
分けるもの

税金の問題
ガバナンスの問題

NPOは特許を取りにくい

行政

官と民の関係
次のページへ →

営利・非営利・行政
分けは必要はある?

最新の社会起業論は
産×学×官 民のコラボ

目的のものが重要

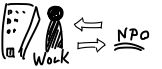
公務員も複数勤務を掲げる時代に

参加の仕方

人材の流動性が低い日本

働き方が多様化すれば 参画もしやすく

① 定年後にも十分な時間あり



② パートタイム副業で参加する

社会の課題解決に肩書きは関係ない
・ICTの活用

本日のテーマ 社会課題をどのように解決するか

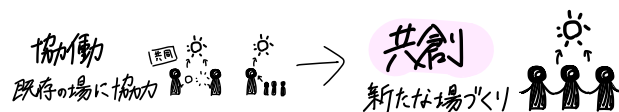
社会起業家など民による社会課題の解決はどのように広がっていくのか？

行政が
社会課題に取り組むためには？

話題提供 ③



政策局 共創推進室
橋本さん



「共創フロント」対話の窓口

実現事例の類型

- ① 包括的な連携 ③ 連携の場を提供 ⑤ 民間事業の支援
- ② 行政との連携 ④ 市の所有資産を提供・活用

具体的取り組み

セーフティネットの連携 「ほろい」絵本で防災意識啓発
コソメ X 行政PR → 観光振興 社会課題解決アプリコンテスト
地域ケアプラザの開設

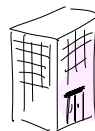
共創の障壁

- 前例がないとできない ・「完全」が求められる 民間との癒着を恐れる
- 公平性・透明性の確保が困難 失敗が許されない

今後の取り組み

- 共創の拡散 共創への参画促進
- 共創の場作り → ムーブメントを起こす！

行政の特性



仕事の特性

失敗が許されない仕事の領域あり
官の役割は危険の除去や規制執行
安全な生活や人権に関わることは
トウモロコシは許されない

官の最低保証領域を
考えなおす必要性あり

失敗を許す文化を

社会起業家の失敗のサポート
アメリカは失敗も認める風土
行政も失敗も法人も認める風土が必要
行政の組織を「永遠のベータ版」思考に

But

一度決めたことは覆せない
民主主義政党政治の特性

国レベルで共創を実現できない？

成功事例を拡散する仕組み



行政には憲法が必要では？
担当者のパーソナリティ依存性組織

行政に残された課題



公務員の仕事

利害関係の調整に考えている

現役の役人に任せるのが困難な理由

- ① 時間的制約 ② セクショナリズム
若手は時間がない 役所のカラーに染まる

求められる人材像

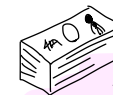
民間的なマインド
座組もしていく考え方
マーケティングマインド
取組姿勢によって変わる

誰とコラボレーションするか

ベンチャー経験者
お金がなくとも豊かになれる

公務員OB

新卒通及社会新卒意識が高い



予算について

単年度型事業

But

交り果にタイムスパンがある

プロジェクトの継続性への考慮

例：事業の定着には3年~7年くらいかかる

↓

交り果のある事業かどうかの見極めも
中間評価等信用性の担保が必要

雇用の流動性をどう確保するか

